

<研究名称>

周術期栄養管理加算算定開始は大腿骨地域連携パス患者に有用であるか

<実施責任者及び実施担当者>

実施責任者 管理栄養士 川原 みなみ

実施担当者 管理栄養士 前川 奈都子、管理栄養士 長瀬 まり、
看護師 本間 小百合、看護師 陶山 恵、理学療法士 高木 一人、
医療秘書課 松谷 拓、医療秘書課 後藤 真、整形外科 田中 雅仁、
整形外科 高橋 滋、糖尿病内分泌内科 安孫子 亜津子

<研究期間>

倫理委員会承認後から 2025 年 3 月末日まで

<診療・研究の目的>

加算算定前と加算算定後で、栄養介入したパス患者の患者背景・栄養介入開始時期、介入人数、血液検査値、認知機能、栄養充足率に変化があったか比較・検討する。また、今後のパス患者への栄養介入に関する課題について考える

<実施内容（方法）>

1) 対象者：2022 年 4 月～12 月に旭川赤十字病院 整形外科に入院しパスで栄養指導介入を行った患者（加算算定以前群）と 2023 年 4 月～12 月に旭川赤十字病院 整形外科に入院しパスで栄養指導介入した患者（加算算定以降群）。

2) 方法：加算算定以前群と加算算定以降群の患者背景（性別、年齢、BMI、併存疾患）、介入人数、栄養介入開始時期、介入患者の血液検査値（Alb・TP）、認知機能（HDS-R）、栄養充足率（必要栄養量に対する提供栄養量）を比較・検討する。2 群間の比較は T 検定で解析する。

3) 結果の公表：日本骨粗鬆症学会などで結果を発表するすでに治療を終了した患者のカルテ情報を用いて、情報を収集し、病態を精密に解析する。とりまとめと解析は眼科で行う

<危険性（副作用）等>

特になし

<倫理上問題になると考えられる事項>

特になし

<問い合わせ先>

当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ

〒070-8530

旭川市曙 1 条 1 丁目 1 番 1 号

旭川赤十字病院 管理栄養士 川原 みなみ TEL：0166-22-8111、FAX：0166-24-4648